

式 辞（令和二年度入学式）

初夏の心地よい風が、校庭の深緑の木々を揺らしています。

本日は、保護者のみなさまと共に、北谷小学校第四十六回入学式を挙げていただくことは、誠に有り難く、感謝申し上げます。

さて、今日から北谷小学校の一年生になった八十名のみなさん、入学おめでとうございます。みなさんが入学することを、私も、ここにいる先生方もみんな楽しみに待っていました。

小学校はとっても楽しいところです。先生方や二年生から六年生までのお兄さん・お姉さんもみんなに優しくしてくれます。だから、一緒に楽しく勉強をしたり、運動をしたりしていきましょう。そして、ここにいるお友達同士でも仲良くなるようにしてください。

さあ、今日から小学生です。小学生になったので、みなさんに、できるようにしてほしいことがあります。

それは、元気な挨拶です。挨拶は色々ありますね。「おはようございます」「いただきます」「ごちそうさま」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」。その中でも特に朝の「おはようございます」を元気に言えるようになるといいなと思います。そうすると一日が気持ちよくスタートできるからです。挨拶のできる

人は素敵な人です。ぜひ、素敵な人になってください。

保護者の皆様、お子さまのご入学おめでとうございます。本来ならば二か月前に今日の日を迎えるはずでした。臨時休業の間、不安を感じられていた方も多かったかとお推察します。本日、簡略化されたところではありますが、入学式ができたことを、大変うれしく思います。ただ、緊急事態宣言が解除されたからとはいえ、まだまだ安心することはできません。学校でも、新型コロナウイルス感染防止への対応を十分してまいります。その中で、子供たちへは過度の負担を与えないように配慮しながら、指導していきたいと考えています。

子供たちは無限の可能性をもっています。学校に集うことによって、仲間と切磋琢磨しながら、たくさんのことを学び、心も、体も成長していきます。

かわいいお子さまの望ましい成長のため、私たち教職員一同も、力を合わせて指導に努めます。是非、ご家庭のご理解とご協力をいただきたいと存じます。

結びに、今日の佳き日、この出会いを大切に、互いに連携し、子ども達が生き生きと成長できることを願ひまして、式辞といたします。

令和二年六月一日

吉川市立北谷小学校長

小林 智樹